会議議事録(要旨)

1 会議名令和3年度 第1回 長岡市地域公共交通協議会2 開催日時令和3年6月29日(火曜日) 午前10時00分から3 開催場所フェニックス大手イースト まちなかキャンパス5階 交流ルーム4 出席者名若月会長、佐野副会長、中山委員(代理:佐山様)、高橋委員、小川委員、長谷川委員、田中委員、松木委員、久須美委員(代理:大石様)、山本委員、中山(精)委員、玉巻委員、島谷委員、髙木委員、小林委員【欠席】三本委員(1) 令和2年度事業報告及び令和2年度歳入歳出決算報告5 議決事項(1) 令和3年度歳入歳出予算の変更について
3 開催場所 フェニックス大手イースト まちなかキャンパス 5 階 交流ルーム 4 出席者名 若月会長、佐野副会長、中山委員(代理:佐山様)、高橋委員、小川委員、長 谷川委員、田中委員、松木委員、久須美委員(代理:大石様)、山本委員、中 山(精)委員、玉巻委員、島谷委員、髙木委員、小林委員 【欠席】三本委員 (1) 令和 2 年度事業報告及び令和 2 年度歳入歳出決算報告
4 出席者名 若月会長、佐野副会長、中山委員(代理:佐山様)、高橋委員、小川委員、長谷川委員、田中委員、松木委員、久須美委員(代理:大石様)、山本委員、中山(精)委員、玉巻委員、島谷委員、髙木委員、小林委員 【欠席】三本委員 (1) 令和2年度事業報告及び令和2年度歳入歳出決算報告
谷川委員、田中委員、松木委員、久須美委員(代理:大石様)、山本委員、中山(精)委員、玉巻委員、島谷委員、髙木委員、小林委員 【欠席】三本委員 5 議決事項 (1) 令和2年度事業報告及び令和2年度歳入歳出決算報告
山(精)委員、玉巻委員、島谷委員、髙木委員、小林委員 【欠席】三本委員 5 議決事項 (1) 令和 2 年度事業報告及び令和 2 年度歳入歳出決算報告
【欠席】三本委員 5 議決事項 (1) 令和2年度事業報告及び令和2年度歳入歳出決算報告
5 議決事項 (1) 令和2年度事業報告及び令和2年度歳入歳出決算報告
(2) 会和3年度能入歳出予算の変更について
(3) 長岡市地域公共交通協議会規約の改正
(4) 和島地域における乗合タクシー本格運行について
(5)「地域内フィーダー系統確保維持費国庫補助金」計画書について
(6) 一般旅客自動車運送事業用自動車等の停留所等への駐停車について
6 協議事項 (1) 長岡市地域公共交通計画の策定準備業務について
(2) 生活交通の利用状況について
(3) 寺泊地域における乗合タクシー実証運行について
(4) 令和3年度事業内容について
7 協議結果 ・議決事項(1)~(6)について承認された。
の概要
8 審議の内容
【委員交代】 委員の交代について
事務局・新潟県長岡地域振興局地域整備部の岩島委員が田中委員と交代。
・長岡市土木部土木政策調整課の中川委員が松木委員と交代。
・新潟県警察本部交通部の佐野委員が久須美委員と交代。
・国土交通省北陸信越運輸局交通政策部の佐々木委員が玉巻委員
と交代。
・国土交通省北陸信越運輸局新潟運輸支局の大田委員が島谷委員
と交代。
・新潟県長岡地域振興局企画振興部の宇佐美委員が髙木委員と交
代。
【役員の決定】 委員の委嘱替えにともなう役員の決定について
事務局 ・本協議会の役員について、副会長は学識経験者の佐野委員で決
定。
・本協議会の役員について、監査委員は山本委員と小林委員で承認
された。

【議決事項】

(1) 令和2年度事業報告及び令和2年度歳入歳出決算報告

事務局

資料に基づき、議決事項(1)を説明。

委員

・会計監査を行い、歳入・歳出に関する帳簿並びに書類等は、いずれも適正に処理されていたことを確認した。

(質疑応答なし)

会長

・議決事項(1)を承認してよいか。 (承認された)

【議決事項】

(2) 令和3年度歳入歳出予算の変更について

事務局

資料に基づき、議決事項(2)を説明。 (質疑応答なし)

【議決事項】

(3) 長岡市地域公共交通協議会規約の改正

事務局

資料に基づき、議決事項(3)を説明。

(質疑応答なし)

【議決事項】

- (4) 和島地域における乗合タクシー本格運行について
- (5)「地域内フィーダー系統確保維持費国庫補助金」計画書について

事務局

資料に基づき、議決事項(4)(5)を説明。

(以下、質疑応答)

副会長

・和島地域デマンドタクシーの令和3年10月以降の本格運行期間 と料金施策について具体的にどのような内容を検討しているの か。

事務局

- ・本格運行の期間についてはいつまで運行するかは決めていない。需要次第ではあるが、継続的に運行できるよう支所と協議を進めていきたい。
- ・利用啓発や料金施策等の取り組みについて、障がい者割引制度を 検討している。また、利用啓発については通院以外の需要を生み 出せるよう協議を進めていく。

副会長

・平均乗車人数が 1.4 人/便であることから、利用者が多い時間帯

は割引するようにし、その前後の時間帯から人を持ってくる工夫 があってもいいと思う。 事務局 ・頂いた意見を参考に協議を行う。 ・和島地域乗合タクシーについて、電話予約はいつまで受け付けて 委員 いるのか。 ・利用する便の1時間前まで受け付けている。 委員 副会長 ・乗合タクシーの夜便について、今年度は現在利用者が0人だが、 経費もゼロなのか。 ・長岡市が協力金を支払っている。また、予約がなくても運行する 事務局 ため、利用者が0人でも走っている状況である。 副会長 ・誰も乗っていないのならやめてもいいのではないか。 ・契約については、昨年度から継続の契約であり、長岡市から一方 事務局 的に契約の解除ができないため、9月末までは契約を継続する形 となる。 副会長 ・長岡市の一存ではできないと思うが、契約を変更するような形は どうか。 ・持ち帰って事業者と協議する。 事務局 会長 ・議決事項(4)(5)を承認してよいか。 (承認された) 【議決事項】 (6) 一般旅客自動車運送事業用自動車等の停留所等への駐停車について 資料に基づき、議決事項(6)を説明。 事務局 (質疑応答なし) ・議決事項(6)を承認してよいか。 会長 (承認された)

【協議事項】

(1) 長岡市地域公共交通計画の策定準備業務について

事務局

資料に基づき、協議事項(1)を説明。 (以下、質疑応答)

委員

- ・計画を検討していくなかで、アンケート調査が基礎になる部分に なると考えており、長岡市として将来何をしたいのか、なぜ現状 は目標達成していないのかということについても仮説を設定し、 検証するような形でアンケート設計をするといいと思う。
- ・アンケート対象についても、しっかり検討したうえで実施してもらいたい。

事務局

・計画を策定していくなかで、頂いた意見を参考に進めていく。

委員

・漠然としたアンケートにならないよう、何を誰に対して聞くのか 明確にし、ターゲットを絞って進めてもらいたい。

【協議事項】

(2) 生活交通の利用状況について

事務局

資料に基づき、協議事項(2)を説明。 (以下、質疑応答)

委員

・1 人あたりにかかる費用を目安として出すと分かり易いので、そういったことは可能か。

事務局

- 可能である。
- ・地域公共交通計画策定のなかでも財政負担を記載し、目標値を設 定する必要があるため、その点も含めて今後相談できればと思 う。

副会長

- ・定時定路線であれば空車率の指標も必要だと思う。
- ・定時定路線で平均乗車人数1人/便を切る路線が多くあり、それ については検討が必要だと思う。例えば全便デマンドにしなくて も、第1便はいつも乗っているから予約は必要ないが、第3便は 3日に1回しか利用がないから第3便だけ予約制にするなど、利 用者に過度な負担をかけない範囲で柔軟に対応できると思う。

会長

事務局はこれらの意見を踏まえて今後検討してもらいたい。

【協議事項】	(3) 寺泊地域における乗合タクシー実証運行について
事務局	資料に基づき、協議事項(3)を説明。 (以下、質疑応答)
委員	・運行日を月、水、金曜日とした理由は。
事務局	・病院やタクシ―事業者等の意見を踏まえて決定した。・先日の検討委員会のなかで水曜日は休みの病院もあるという意見があったが、実証実験を始めたなかで需要に応じてその都度変更していく可能性はある。
副会長	・料金はどのように決まっているのか。
事務局	・寺泊地域は和島地域に比べると広いエリアになるが、利用しやすい金額ということで地域住民の意見を踏まえ200円としている。・分水地区までの400円についてはバス料金と比較し、バス運賃より高い設定としている。
副会長	・和島地域の乗合タクシーは和島から与板まで500円だが、和島から与板のほうが遠いのか。
事務局	・寺泊地域のほうがエリアの端がかなり遠いため、距離が長くなる可能性は高い。
副会長	 ・山古志地域のコミュニティバスは200円だと思うが、停留所まで行くのと自宅まで行くのではサービスレベルが違うため、長岡市の中である程度の整合性が必要だと思う。 ・利用集約をしたい場合に運賃を下げる話があったが、料金を若干高めにし、集約できたら200円、できなかったら300円など総合的に考えた運賃設定を検討してもらいたい。
委員	・メリハリのある受益者負担が公平性につながると思うが。
会長	・事務局はこれらの意見を踏まえて今後検討してもらいたい。
【協議事項】	(4) 令和3年度事業内容について
事務局	資料に基づき、協議事項(4)を説明。

(質疑応答なし)

【その他】

新型コロナウイルス感染拡大による公共交通への影響について

事務局

資料に基づき、説明 (以下、質疑応答)

委員

- ・バス、タクシードライバーは不特定多数の人と接触するなかで、 自治体によってはワクチン接種が進んでないところもある。県内 のバス事業者では人が集まらないこともあり、バス会社での職域 接種もできない状況である。
- ・県内からもオリンピック対応として約60台のバス、約100人の 人員が行く予定であり、外国人選手団の新潟県入りも控えてい る。公共交通を担うエッセンシャルワーカーにおいても安心安全 を利用者に伝える意味も含めて交通政策の場から後押しをお願 いしたい。
- ・バスドライバーに限っては、接種のために20人や30人を一度に 集めるのは難しく、ワクチン接種による体調不良も考えられ、代 替要員も準備しないといけない。これらを考慮して一定の枠を設 けるなど対応していただけるとありがたい。

事務局

・長岡市の取り組みとしては、先週バス運転手の方々に 65 歳未満でも優先接種が可能である案内をし、事業者を通じて 100 人強の運転手から手続きをしてもらった。先週末から今週のはじめにかけて接種券を郵送した。運転手用の接種枠を設けた形ではなく、65 歳以上の接種枠に空きがあったところに埋めていく形とし、個々に申し込みをするシステムとした。

【その他】

循環バス(くるりん) IC カード利用状況について

事務局

資料に基づき、説明

委員

- ・現在は1割の利用であるが、今後2割、3割と増えていくことが 理想である。現在はくるりん限定であるが、今後利用可能路線が 広がることで利用者の増加が期待できる。今後の拡大については 協議中であり、費用等を見定めたうえで導入を進めていきたい。
- ・県内高速バスについては、IC カード利用者の割合が高くなってきた。乗降もスムーズとなったことからより定時性が高まり、このメリットを路線バスでも活用していきたい。

【その他】 全体意見

委員

- ・和島地域のデマンドタクシーについては、タクシー事業者の実情等も考慮し200円や300円ではなく、受益者負担として500円や600円にすべきだと思う。
- ・栃尾地域は通院利用の固定客である。したがって、栃尾地域での アンケートの話があったが、使い勝手に通じる部分でもあるため、誰にどうやってきめ細かく聞くのかが重要となる

委員

・長岡駅東口への進入路でヒヤリハットの事例報告があった。東口駅前広場手前に左折レーンと駅前広場に向かう 2 つの直進レーンがあるが、左側の直進レーンを走行する一般車が駅前広場内で駐停車している車を回避するために右側の直進レーンを走行するバスに近づく事例があった。駅前広場については長岡市や JR、越後交通と協議ができるが、一般道の部分については道路管理者や警察の協力が必要なので、このような事例があったことをご承知いただきたい。

【その他】

今後のスケジュールについて

事務局

・第2回協議会は9~10月頃を予定している。

(以上)

■協議会の様子







